

令和6年度「下水道研修会」の開催

- 「GKPチーム九州」は、福岡県新宮町役場のご協力のもと、駅前都市整備事業をテーマに、「下水道研修会」を開催
- 町職員によるレクチャーと施設見学により、
 - ・全国的にも珍しい「地下式」かつ「膜分離活性汚泥法（MBR）」の下水処理の仕組みを体感
 - ・“環境共生のまちづくり”の取組手法やノウハウを会得
- 意見交換会では、所属組織や世代の枠を越えて、交流・懇親を深め、チーム九州の連帯感と結束力を強化

<研修概要>

- ◆日 時 : 令和6年9月26日（木） 15:00~19:30
- ◆参加者 : 38名（設計コンサル・メーカーの若手社員、大学教授等）
- ◆対象施設 : 新宮中央浄化センター（アクア新宮）
沖田中央公園 など



研修会の様子 ①



田中代表 挨拶



町職員（都市整備課、上下水道課）によるレクチャー



新宮中央浄化センター 膜ユニット確認

研修会の様子 ②



場内設備機器 確認



沖田中央公園周辺 まち歩き（背後の建物は機械棟）



楠田顧問 スピーチ

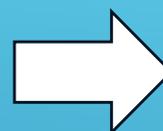


意見交換会

新宮町について



位置図



土地利用の変遷 (コンセプト: 次世代に継承する居住・交流拠点)

<新宮中央浄化センター(アクア新宮)>

- ・面積 10,480m²
- ・処理方式 膜分離活性汚泥法(MBR)
- ・処理能力 4,700m³/日(2系4池)
- ・供用開始 平成22年3月

【特徴】

- 周辺環境と調和(処理施設を地下に設置)
- 上部を公園として一体利用
- 処理水を活用(公園のせせらぎや近隣施設のトイレ用水)
- 地域防災の拠点(緊急時の広域避難場所)



出典: 新宮町配布資料